

8月末現在、台風の色度と進路に大きな影響を受けています。「10号発生」の時点では、27日（火）に近畿地方暴風雨圏内のおそれというニュースでしたが、その後、時速20km、10kmと速度を落とし、京都府への最接近は30日（金）あるいは31日（土）という予報に変わってきました。遅くなる分についてはまだ備えに余裕がありますが、逆に急な非常変災時には対応が難しくなります。このような変化もあるものと想定して、日頃から非常変災に対する心構えとともに、具体的な備えを整えておきましょう。

なお、今回の台風10号接近に伴い、8月23日（金）の夕方に、下記の表を「ながすく」及びキッズビューで配信しました。一部、未読の方もおられます。今後も**非常時の対応等については、「ながすく」及び「キッズビュー」でお知らせしますので、日頃から時々チェック**していただきますようお願いいたします。

「長岡京市」に暴風警報・特別警報が発令された場合

	警報が解除される時刻	暴風警報	特別警報
登園前	午前7時まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開園しますが、災害の状況等により、保育体制等が整えられない場合がありますので家庭内保育にご協力願います</li> <li>・給食は、あります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別警報が解除されていても、午前7時以降も引き続き、<b>大雨・洪水・暴風・大雪</b>のいずれかの警報が出ている場合は、<b>休園</b>とします</li> <li>・給食は、ありません</li> </ul>
	午前7時以降、午前10時まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開園しますが、災害の状況等により、保育体制等が整えられない場合がありますので家庭内保育にご協力願います</li> <li>・給食は、ありません (お弁当を持参してください)</li> </ul>	<p>休園</p> 
	午前10時以降に解除された場合	<p>休園</p> 	
登園後	<p>保育時間中に警報が出た場合は、<b>早急にお迎え</b>をお願いします (保護者以外の方が、お迎えに来られる場合は保育園に連絡を入れてください)</p>		

9月の行事予定

- 5日(木)6日(金) おまつりごっこ
- 11日(水) 園庭開放 
- 12日(木) 幼児身体測定
- 14日(土) 害虫駆除
- 13日(金) 避難訓練
- 17日(火) 乳児身体測定
- 19日(木) 誕生会 
- 25日(水) 園庭開放

お願い

14日(土)に園舎一斉の煙散布による害虫駆除を行います。  
無害ではありますが、念のためにロッカーの衣服を13日(金)中にお持ち帰りください。

園だよりの写真掲載について

園だよりでは、保護者や地域の皆様に園の状況を知っていただくために、活動の様子を写真入りでご紹介しています。個人ではなく場面の紹介ですが、掲載への不都合等、ご意見がありましたらどうぞお知らせください。

## 園長のつづやき

### 気候変動とその影響

気候変動とは、地球温暖化によってこれまで経験してきた気象パターンとは異なるいわゆる「異常気象」が増加する現象のことです。2024年1月12日に「世界気象機関=WMO」は、2023年の世界の平均気温が観測史上もっとも高かったと発表しています。「エルニーニョ現象」はピークを迎えた後に世界の気温に大きな影響を与えるということで、2024年はひよっとすると昨年を超える暑い夏になっているのかもしれません。

そんな状況の中、皆様お元気で過ごされたでしょうか。オリンピックの「熱い」感動は大歓迎ですが、この夏の「暑さ」は記録的でした。家族のお出かけや外遊びもお楽しみですが、皆様の健康第一です。これからも、夏といえばこんな暑さが珍しくなくなっていくのでしょうか。「熱中症警戒アラート」を一つの参考として、我々大人が「暑さ対策」を意識していきましょう。園でも、まだまだ残暑厳しい日には、外での活動等に十分留意していきます。

また「暑さ」だけでなく、降るとなったら急に大雨というゲリラ豪雨も、気候変動の影響とされます。昨年のお盆の頃には、台風の影響で目の前の小畑川が今までに見たことのないほど増水していました。このような水害も想定し、園では2階に避難する訓練を行いました。火事、地震、風水害、暑さ対策等々…。私が子どもの頃とは比べ物にならないくらい便利な世の中になりましたが、自然災害への備えは、むしろ危機感を感ずます。何事も大事に至らないことを願います。



### 水害時避難訓練のようす

2かいのおへやに はいりましょう。



### 0歳児 お部屋のようす

すてきな おうち。たのしいね。



ひとりあそび？  
おともだちも 気になる？

### 戸板先生のつづやき(0歳児のようす)

はいはい、伝い歩き、ひとり歩きと動きが活発になり、「わぁー」「ばぁー」とおしゃべりもにぎやかなひよこ組です。ポットンおとし・ボールころがし・牛乳パックで作った箱積木など、それぞれに好きな遊びを楽しんでいますよ。お友だちの存在を少しずつ意識し始めてとても気になるようで、側に行くと顔を見合わせてにっこり微笑んだり、ほっぺにツンとふれてみたり、ギュッと抱きついたり、…と微笑ましい姿も見られます。気が付くと、一か所にみんなが寄って遊んでいることも多いんですよ！

お部屋に置いてあるおうちは、初めの頃は全くと言っていいほど興味のなかった子どもたちですが、ひとりが中に入って遊び始めると、その姿を見て「ほくも」「わたしも」という感じで、次々に中に入って遊ぶようになりました。窓から「ばぁー！」と顔を出したり、おもちゃを落としたり、長いすにちょこんと並んで座ったり…。みんなとても楽しそうです。

ある日、ひとりがおうちの壁の丸い穴に円柱の積木がちょうど入ることを発見！ それからみんなで真似っこして、穴に通す遊びが人気となりました。また、おうちの反対側で出てきた積み木を引っ張るお友だちもいたり、いろんな遊びが広がっていく様子が、見ていてとてもおもしろいです。

これからも、友だちや保育士と一緒に過ごす中で共感し合い、人とかわかることを心地よく感じていってほしいなと思っています。

